



ワクワクした！歓迎集会&遠足

今日は、前日まで天候が心配されましたが、曇りがちで遠足にはいい天気となりました。子供たちも朝からワクワクしていて、交通指導に立っていた私にも「遠足楽しみです。」という声をかけてきた子供たちもいました。遠足に行く前には、6年生が会の運営をする歓迎集会がありました。歓迎集会は、3年振りの開催で、各学年から工夫を凝らした歌やダンスの披露がありました。5年生の帯西レンジャー絵描き歌や、6年生の特技披露なども会場は盛り上がりを見せました。また、全員で「貨物列車」を行い、帯西グリーンの心を伸ばすことができました。

最後は、子供たちが扮した帯西レンジャーが登場し、大盛り上がりを見せてくれました。そして、集会の最後に感想交流を行いました。感想交流の子供が、「今日はどんな心を伸ばしたかを教えてください。」と尋ねると「🟢グリーンが伸びました。みんなで楽しく1年生を迎えることができたからです。」「🔴帯西レッドの心が伸びました。1年生を迎える会でたくさん練習して楽しくできたからです」などたくさんの振り返りを聞くことができました。最後に、1年生に「この集会は楽しかったですか？」と尋ねると、「はい。みんなと一緒に電車ごっこをしたから楽しかったです。」と1年生なりに、ちゃんと自分の感想を言うことができました。

その後、全員で渡鹿公園へ向かいました。公園では、帯西グリーン「ともに生きる心」を伸ばすべく子供たちは、公園の中を所狭しと遊んでいました。

今日の遠足を終えて、教室では、子供たちがどんな心が伸びたのかを振り返っていました。6年生女子は「🟢1年生の人が何をしたいか聞いたり積極的に話しかけたりしたら、1年生は人見知りだったけど自分から話しかけてくれたからです。」と答え、6年生男子は「🔴1年生にしっかり指示をして、自分でどう行動したらよいか考えることができました。」と答えられました。

行事もただ参加するのではなく、どんな心を伸ばすために参加するのか意識し、その結果どの心が伸びたのかという成長の実感を味わわせることで、子供たちの育ちは大きく違ってきます。また、同じ行事でも、成長を実感する心は一人一人違うことが理解でき、多様性も同時に体感できます。このようにとらえると、一つ一つの学校行事には、子供たちを成長させるチャンスがたくさん詰まっているのです。



6年生 特技披露



盛り上がった貨物列車



帯西レンジャー登場



1・6年一緒に食べたお弁当



今日の振り返り(低学年)



今日の振り返り(中学年)



今日の振り返り(高学年)